2021年度　日本工学院八王子専門学校											
一級自動車整備科											
総合実務実習２											
対象	４年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	545	単位	18
担当教員	須藤竜二、圷 裕光、清水 拓也、大瀧昇利			実務経験	有	職種	一級自動車整備士				

授業概要

高効率整備作業マニュアル作成・高難度故障原因探求作業・総合診断作業を実習する。

到達目標

各自のインターン実習223時間を振り返り、その体験をプレゼンテーションスキルとデジタルリテラシースキルという現代の実社会で求められている創造的問題解決能力として、各インターン実習先企業や一級自動車整備科後輩に対し発表出来ること、また後輩に対して自動車業界で体験した実務などに関しフィードバックすることを目標とする。

授業方法

卒業後、３月下旬に受験する国家一級小型自動車整備士登録試験に向けて、既出問題、200問正誤問題、各分野新問題などを教科書理解を中心に演習を行い、適時解説を交えながら合格へ到達するための意識を向上させることを目指す。また、主体的な自宅学習を促すための指導や教材提供も適時行う。

成績評価方法

試験を総合的に評価（100%）

履修上の注意

学生の主体的な協働コミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。社会の動きや自動車整備業界の状況などを概説するので、各々情報を収集し、起こっている事象の原因や今後の推移について考えること。

教科書教材

適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第１回	～２９回評価実習（卒業制作から学ぶ実務シミュレーション）：卒業制作から自動車業界における実務を理解する
第３０回	評価実習（卒業制作から学ぶ実務シミュレーション）：まとめ
第３１回	～６８回評価実習（実習から学ぶ一級教科書理解）：実習から一級自動車整備教科書を理解する